

国内拠点 & 国内部 ニュース

2017年11月号

PICK UP! JICA二本松



隊員OBでもある白潟氏の作品、地球儀をかたどった「生命（いのち）の星」と共に、世界各国の石が入っている。

国境を越えた多くの支援や励ましが如何に人々を勇気づけるものか。現場の努力と成果に目を向けてもらえず風評で切り捨てられることが如何に辛く悔しいことか。

東日本大震災から6年。ここ福島県は、世界と繋がることの大切さ、そして互いの理解をさらに深めることの重要性をどこよりも痛感させられた「現場」です。励まされ、また誤解されるという「実体験」を通じて培われた「絆」を希求する真剣な想い。これこそが、ルワンダでの草の根技術協力事業のように、見る者の胸を打ち、手伝いたいと思う応援団を増やす「魅力」なのかもしれません。

二本松青年海外協力隊訓練所 所長 洲崎 毅浩

「地方マスメディア派遣」で地元二紙の記者がルワンダへ！



途上国の国際協力の現場を実際に取材していただく「地方マスメディア派遣」。JICA二本松は福島民報新聞・福島民友新聞、地元二紙の記者をルワンダへ派遣しました。「草の根技術協力」で実施中の「ルワンダ共和国 小学校教員の算数指導力向上プロジェクト」で福島の学校の先生の教科指導技術が役立っている模様、同プロジェクトで支援するウムチョムイーザ学園で初めて行われる日本式のUNDO-KAI(運動会)の様子や、青年海外協力隊員の現場が取材されました。この様子は二紙のWeb記事で実際にご覧いただくことができます。ルワンダ人の先生達からも「このプロジェクトが始まってから教員同士が授業の進め方の技術面を日常的に議論できるようになって、自分の成長が実感できる。」「授業のやり方を変えてからクラスの生徒の成績が向上している。」という言葉が聞かれ、途上国での支援のリアルな様子を県内、全国へと発信する機会となりました。

この記事の詳細は→ <https://www.jica.go.jp/nihonmatsu/topics/2017/ku57pq00000hpxug.html>

◆札幌 地球の反対側、中南米を知ってみよう！行ってみよう！



9月14日に北海道出身または縁のあるJICA関係者をパネリストに、中南米5カ国（ブラジル、ボリビア、ホンジュラス、パラグアイ、エルサルバドル）について楽しく学ぶイベントを行いました。ブラジルで日本語を教えてきた元日系社会青年ボランティアからは、東日本大震災がきっかけとなってブラジルでの活動にチャレンジしたことや、帰国後にブラジル系の人が多く住む愛知県での仕事でブラジルに恩返ししてきた話が披露されました。最後はギター演奏と「中南米に行こう！」という歌で会場が盛り上がりました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/sapporo/topics/2017/ku57pq00000holie.html>

★札幌のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/sapporo/>

◆帯広 幕別町立途別小学校への研修員学校訪問



9月29日、4か国から4名のJICA研修員（研修コース：農業地域における経営力、マーケティング強化による地場産業振興（A））が幕別町立途別小学校を訪問。パソコンはひとりに1台、授業では10名程度の児童に対して教員が2名体制で指導しています。即座に先生に尋ねることができる環境に研修員のアルベタさんは「教員と生徒の割合が素晴らしい。ガーナの小学校であれば生徒100名に先生1名というのも珍しくありません。各自の状況に応じて学ぶことができるのは大きなメリットです」と感想を語りました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/obihiro/topics/2017/ku57pq00000hrouj.html>

★帯広のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/obihiro/>

◆東京 JICAボランティア派遣前表敬訪問の実施



9月15日から22日、2017年度2次隊として派遣されるJICAボランティアが各都県自治体を表敬訪問し、東京、埼玉、千葉、群馬、新潟の1都4県では、青年海外協力隊68名、シニア海外ボランティア23名、計91名が、各自治体を訪れ、出発の挨拶をしました。JICAボランティアは、9月下旬から10月にかけて、アジア、中東、大洋州、アフリカ、南米・中南米の各任国へ赴任します。ボランティアの皆さんのご活躍を、東京国際センターより応援しています！

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/tokyo/topics/2017/ku57pq00000hpsnw.html>

★東京のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/tokyo/>

◆横浜 日本人メキシコ移住120周年記念企画展示「メヒコの心に生きた移民たち」



JICA横浜 海外移住資料館では、日本人メキシコ移住あかね記念館の協力で12月24日まで日本人メキシコ移住120周年記念企画展示「メヒコの心に生きた移民たち」を開催中。メヒコはスペイン語でメキシコのこと。120年前、メキシコに日本人移民として初めて上陸した「榎本殖民団」。コーヒー栽培の成功を目指しますが、成果を挙げられず挫折。やがて現地の人々の信頼を勝ち得た日本人移民の歴史や大の親日国となったメヒコと日本の関係について紹介します。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/yokohama/event/2017/170930.html>

★横浜のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/yokohama/>

◆北陸 観光振興コースの研修を加賀屋で



10月11日、石川県七尾市の老舗旅館「加賀屋」で研修が実施されました。ロビーでは研修員各国の国旗が出迎えてくれ、JICA研修員も大興奮！おもてなしの対応に感激しました。続いて、同旅館のおもてなしについての考え方やインバウンドへの取り組みを含むマーケティング、台湾での海外展開の事例について講義を受けました。海外展開では日本文化そのものを海外展開したかったと説明されたことが印象的で、研修員は、アウトバウンドとインバウンドを並行して取り組まれていることにとっても関心を持ったようでした。

この記事の詳細は

<https://www.facebook.com/jicahokuriku/posts/894095317409617>

★北陸のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/hokuriku/>

◆中部 ささしまライブまちびらき ―国際歓迎・交流の拠点に生きるJICA中部―



ささしまライブの町のコンセプト「国際歓迎・交流の拠点」を具現化するひとつの場所として10月3日にリニューアルオープンしたなごや地球ひろば。まちびらきの2日間、4,000人が訪れ、自分ができる「何か」について考えました。8日は、ささしまライブの町を共に盛り上げるパートナーである愛知大学と共催で、さかなくんトークショーを開催。さかなくんは、なんとかしなきプロジェクトのメンバーとして訪れたセネガルとブラジルでの実体験と国際協力の楽しさについてクイズも交えてトークし、会場は大変盛り上がりしました。

この記事の詳細は

https://www.jica.go.jp/chubu/topics/2017/20171024_01.html

★中部のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/chubu/>

◆関西 「アフリカ留学生×ラミネート機材」で産業人材育成支援！



2017年6月、JICAの「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」に採択された株式会社ラミーコーポレーションが、今夏、ABEイニシアティブ留学生14人をインターンとして受け入れ、アフリカ若手産業人材とのネットワークを強化しました。留学生はラミネート機材を使ったビジネスを社員の皆さんより直接学び、大阪の中小企業の強みと人情味に触れることができました。ウガンダ出身の留学生、ベティーさんは「日本の中小企業では少人数で、これだけ質の高い商品・サービスを提供し、信頼を得ていることに驚いた」と話しました。

この記事の詳細は

https://www.jica.go.jp/kansai/topics/2017/171004_01.html

★関西のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/kansai/>

◆九州 北九州市&JICA九州合同勉強会での取り組み



北九州市とJICA九州は双方の実務レベルでの情報共有、意見交換の場を設け、一層の連携を図ろうと合同勉強会をこれまで3回行いました。第1回は「北九州市とJICA九州が一緒にできること」をテーマにグループディスカッション、第2回は合同で取り組める事業について意見交換を行いました。第1回勉強会のアイデアから、「観光」を取り上げ、「北九州市を外国人にアピールできるおすすめバスツアー企画」を考え、選ばれた企画案をもとに、実際に北九州市とJICA双方の職員も参加してツアーを開催しました。

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/kyushu/topics/2017/ku57pq00000hs638.html>

★九州のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/kyushu/>

◆地球ひろば 宇宙を旅したJICAフラッグ展示中！



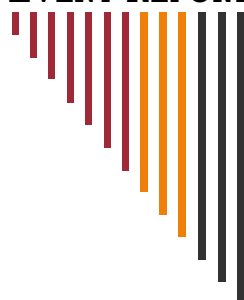
大西卓哉宇宙飛行士と共に宇宙を旅したJICAの旗が1階体験ゾーンにて展示中です。JICAと宇宙航空研究開発機構（JAXA）は2014年に連携協定を結び、宇宙航空技術を用いた開発途上地域でのさまざまな取り組みを行っています。JICAの旗は、国際宇宙ステーション（ISS）に持ち込まれ、日本人宇宙飛行士として、2016年7月から10月まで約113日滞在した大西卓哉氏とISSでの滞在ミッションを共にし、地球へ戻ってきました。この旗は、JICAと宇宙航空研究開発機構（JAXA）の強い連携関係のシンボルともいえるものです。ぜひご覧ください！

この記事の詳細は

<https://www.jica.go.jp/hiroba/news/notice/2017/171101.html>

★地球ひろばのことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/hiroba/>

EVENT REPORT



◆筑波 つくばFCレディース公式戦で、「JICA DAY」開催！



9月17日、つくばFCレディース公式戦で、「JICA DAY」が開催されました。つくばFC及び、つくばFCレディーストップチームは、昨シーズンからJICAロゴをユニフォームに掲出、青年海外協力隊サポーターとしても、協力をいただいています。研修員達は選手入場エスコート、日本語での挨拶で会場を盛り上げ、試合前半終了前からの雨にも負けず、つくばFCサポーターと共に声援を送り続けました！

詳細は<https://www.facebook.com/jicatsukuba/posts/929502313865125>

★筑波のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/tsukuba/>

◆中国 「中南米ビジネスセミナー」6億人の市場を狙え！



9月25日に広島市総合福祉センターにてJICA中国主催「中南米ビジネスセミナー 6億人の市場を狙え！」を開催しました。JICA中国所長の池田より、中南米地域はASEANに匹敵する巨大市場であり、日系社会の存在や共通した文化基盤からビジネスの可能性はアジアに比べても遜色ないことを紹介し、国内最大の移民送出県である広島県と中南米の日系ビジネスを結ぶ機会としたいとセミナーの目的を説明しました。

詳細は https://www.jica.go.jp/chugoku/topics/2017/20171030_01.html

★中国のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/chugoku/>

◆四国 かがわ国際フェスタ2017開催報告



10月9日、かがわ国際フェスタ2017が開催されました。今年は「共に生きる今、共につくる未来」をテーマに香川県、高松市、(公財)香川県国際交流協会、JICA四国の4者主催により実施しました。ステージゾーンではミュージシャン、タレントで「なんとかしなきゃ!プロジェクト」のメンバーでもある矢野デイビットさんの特別公演会が行われ、国際協力わくわくひろばでは、香川県内の国際協力NGOや団体がブースを出展しました。

詳細は https://www.jica.go.jp/shikoku/topics/2017/1025_3.html

★四国のことをもっと知りたい方は→ <https://www.jica.go.jp/shikoku/>

EVENT INFORMATION

◆東北 体験!実践!国際理解実践フォーラム2017~山形から世界をみてみよう!~



11月25日(土)・26日(日)、長野県内で国際理解の授業を実践(または予定)している、予定の小・中学校、高校の教員の方を対象に国際理解教育指導者セミナーを開催します。NIED・国際理解教育センターの伊沢令子氏を講師に迎え、国際理解教育の目的と内容についての理解、多様な参加型手法の活用方法とプログラム作り、国際理解教育に取り組むためのアイデアの共有等を行います。定員は35名、参加費は1,500円です。

詳細は<https://www.jica.go.jp/tohoku/event/2017/ku57pq0000hprng.html>

★東北のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/tohoku/>

◆駒ヶ根 信州グローバルセミナー2017 JICA駒ヶ根で世界を学ぶ一日



12月17日(日)の10:20~15:30にJICA駒ヶ根で国際協力・多文化共生について参加者が学び合う参加型セミナー「信州グローバルセミナー」が開かれます。今年は「人づくり(教育)」を軸に、県内でグローバルな視野を持って活躍する皆さまの講座を開講します。上田高校×長野高校の「信州スーパーグローバルハイスクール発 世界とNAGANOをつなぐ学び」のほか、3つの分科会が予定されています。定員80名、参加費用は700円、締切は12月10日です。

詳細は<https://www.jica.go.jp/komagane/event/2017/ku57pq0000hu5ba.html>

★駒ヶ根のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/komagane/>

◆沖縄 おきなわ国際協力・交流フェスティバル2017



11月18日(土)9:30から、沖縄国際センターでは「おきなわ国際協力・交流フェスティバル2017」を開催します。今年は、試行的に1日開催とすることでこれまで以上に国際協力・国際交流の視点を前面に打ち出し、フェスティバルの内容をより充実させたものになりたいと考えています。国際交流を体験していただける日となるよう、関係者一同一致団結して準備していますので楽しみにお待ちください。

詳細は<https://www.jica.go.jp/okinawa/enterprise/kaiatsu/festival/index.html>

★沖縄のことをもっと知りたい方は→<https://www.jica.go.jp/okinawa/>

お知らせ

研修事業

●インド森林保全にかかる招へい事業が地元新聞記事に掲載されました！！



先日、インド国ウッタラカンド州のハラク・シン・ラワット森林・環境大臣ほか関係者 5 名を招へいしました。静岡県、奈良県、和歌山県を訪問し、ヒマラヤ地域とも地質的な共通性があり、近年の豪雨による被害から復旧・復興しつつある各県における森林や景観の保護を図りながらの斜面の安定の確保等、治山技術を用いた森林復旧、防災・減災対策の取り組みを視察し、

被招へい者は大変満足されて帰国の途につきました。今回の来日にあたって、JICA 中部と JICA 関西からプレスリリースを出し、静岡新聞と紀伊民報から取材を受け、各新聞記事として掲載されました。

大学連携事業

●ABE イニシアティブが TICAD V の国際公約達成！

2017 年 9 月、ABE イニシアティブ第 4 バッチ生の 279 名が来日し、TICAD V の国際公約であった「5 年間で 1,000 人受入れ」を遂に達成しました！写真は第 4 バッチ生を激励するために開催されたレセプションでの集合写真です。また、激励会の様子は動画でも見ることができます。この動画は内閣広報室が ABE イニシアティブの広報用に作成し、今後はヨーロッパやアフリカ地域で放映される予定です。

動画はコチラ ↓

<https://www.youtube.com/watch?v=f8q8miaJ324>



市民参加協力事業

●2017 年度第 2 回 NGO-JICA 協議会を北海道で開催しました

10 月 16 日、17 日に一般財団法人 北海道国際交流センターの池田誠さんの多大なご協力を頂き、北海道で開催した NGO-JICA 協議会において、年間テーマ「NGO と多様なアクターの連携推進」を中心に、事例発表、意見交換などを行い、NGO と他アクターとの連携の必要性を再確認しました。二日目は滝川市を訪問して、地域を巻き込んで国際協力を行う同市の活動を視察するとともに、国際協力に参加する関係者からの生の意見、工夫等を伺いました。

後日、議事録を HP で公開しますのでお楽しみに！

●2018 年度「世界の人びとのための JICA 基金」活用事業の案件募集開始！

「世界の人びとのための JICA 基金」において市民のみなさまからお預かりした寄附金は、NGO をはじめとする国際協力に取り組む民間団体・個人等が実施する、開発途上国の人びとを直接支援する活動に活用しています。2018 年度活用事業の募集概要は以下のとおりです。多くのご応募をお待ちしています。

■ **対象事業**：※①～④は当該地で実績がある事業に関連していること

- ① 初中等教育を受けるための貧困層の児童・生徒への奨学金事業
- ② 貧困削減のためのマイクロクレジット事業
- ③ 途上国の環境保全に貢献する事業
- ④ その他広く貧困層の生活向上等に貢献する事業
- ⑤ 災害復興支援事業
- ⑥ ネットワーク型 NGO による事業

■ 支援金額：100 万円以内

■ 活動期間：2018 年 5 月～2019 年 1 月までの 9 か月以内

<募集期間>2017 年 11 月 6 日～2018 年 1 月 19 日

応募に関する詳細はこちらへ：<http://www.jica.go.jp/partner/private/kifu/09.html>

発行責任者：国内事業部長
編集：国内事業部広報班（計画課）
tatpl@jica.go.jp